

# 世界のバリアフリー絵本展 2013—国際児童図書評議会2013年推薦図書展

Barrier-free Picture Books from Around the World 2013—IBBY Outstanding Books for Young People with Disabilities 2013

会期 | 2014年7月29日(火)～8月24日(日) 会期中の休館日 | 月曜日、8/20(資料整理休館日)  
 会場 | 国際子ども図書館 3階ホール 開館時間 | 午前9時30分～午後5時  
 主催 | 国立国会図書館国際子ども図書館、一般社団法人日本国際児童図書評議会(略称: JBBY) (<http://www.jbby.org/>)

## ◎ご利用について

展示資料は会場内で、ご自由に手にとってご覧ください。ご利用後はもとの場所にもどしてください。  
 返却場所がわからないときは、カウンター職員におたずねください。

## ◎書誌事項について

No.は展示資料に表示されている番号に対応しています。No.5にはBLISS付き絵本と絵文字付き絵本、  
 No.19にはやさしく読める図書とピクトグラム付き絵本の2種類の版があります。  
 書誌事項は、原則としてJBBY制作の本展カタログの表記に従って、書名(邦題)、原題、著者名、発行国名、出版社、  
 出版年、解説を掲載し、当館にも所蔵がある資料には請求記号を掲載しています。

※BLISS(ブリス)、ピクトグラム(絵文字)、PCS(Picture Communication Symbols)は、図や記号による  
 コミュニケーションシステムです。

## ◆手話付き絵本◆

1	ロッセとマックスと手話ではなそう —— 農場の動物たち					
	Gebaren met Lotte & Max. Boerderijdieren	Dekker, Renske Douwes 監修 Geest, Geertje van der 作 Reijger, Hajo de 絵	オランダ	De vier Windstreken	2009	
<p>オランダ手話と絵を組み合わせた、幼児向けの仕掛け絵本です。聞くことや話すこと、ことばに障害のある子どもたちには、生後7カ月から手話が役立つと考えられています。</p> <p>つまみをひっぱると、主人公の手が動き、手話の手の動かし方がわかります。境界線のくっきりした、鮮やかなイラストを用い、見開きで種類の動物が紹介されています。左ページには手話で話す主人公と文字表記、右ページにはシンプルな絵と、テーマに即した知識も得られる、楽しい詩が書かれています。</p>						
2	ホッキョクグマのコダ					
	Buk-geuk-gom Koda	Lee, Ru-ri 文 Bae, U-ri 絵	韓国	BF Books	2011	
<p>ホッキョクグマのコダと母熊は、ハンターに狙われ、あとをつけられていました。けれど、雪の深い、他に何も無い地で、ハンターは何度も獲物を見失ってしまいます。恐ろしいハンターから互いを守るために、親子は何をするのでしょうか。</p> <p>絵はシンプルで、ユーモアのある物語です。聴覚障害のある子どもたちが楽しめるように、手話のDVDが付いています。</p>						
3	手に手をとって世界を理解しよう —— 手話の絵辞典					
	Hand in Hand die Welt begreifen. Ein Bildwörterbuch der Gebärdensprache	Moriggi, Sigrun Nygaard 監修 Costrau, Andreas 手話選定 Hesselbarth, Susann/ Jentzsch, Ulrike 絵	ドイツ	Klett Kinderbuch Verlag	2010	Y5-B387
<p>一言も言葉を発せずに会話をするためには、どうしたらよいでしょうか? このドイツ手話の絵辞典には、人間の体の部位から学校生活、趣味、休日にいるまで、若者の日常生活に必要な1,700もの手話が掲載されています。</p> <p>色彩豊かで愉快的イラストのおかげで、子どもたちは手話を学んでみようと思うことなのでしょう。どの見開きページにも、場面ごとの状況に応じた手話のイラストが、周囲に描かれています。</p>						
4	綱渡りをしたい! (「スキルズ」シリーズ)					
	Jag vill gå på lina!	Rehn, Annika 文 Billeson, Göran 写真	スウェーデン	Hatten Förlag	2012	
<p>ふたりの少女が、サーカス団員から綱渡りを教えてもらい、若い仲間と、いっしょに演技ができるようになるまでを描いています。</p> <p>「スキルズ」シリーズは、字を読むことに困難さのある若い人たちにも、読みやすく工夫された、若者の自由時間の活動を描いたシリーズです。文章には、スウェーデン手話と大きめの写真が付いており、簡潔な文章によって、読む力や話す力、文章を書く意欲を引き出すことを目的としています。</p>						

◆絵文字・BLISS付き絵本◆

5 5B	ペレ、宇宙へいく				
	Pelle på planetfärd	Lööf, Jan 文	スウェーデン	Specialpedagogiska skolmyndigheten	2011
<p>誘拐された教授の犬を探しに、少年ペレが宇宙へ冒険の旅に出かけます。犯人の目的は、教授の発明に関する本を手に入れることでした。</p> <p>既刊の原作に、ブリスと絵文字をそれぞれ加えた2種類の作品です。挿絵はオリジナルのままですが、スウェーデン語の文章は、本を読むことに困難さのある子どもたちのために、やさしく書き直され、ブリスや絵文字の下に、印刷されています。</p>					

◆絵文字・PCS付き絵本◆

6	3びきのくま				
	Riccioi d'oro e i tre orsi	Crivelli, Enza 文 Bianchessi, Peppo 絵	イタリア	Uovonero Edizioni	2012 Y17-B15959
<p>古典童話「3びきのくま」を元に、すべての子どもが、本を読む喜びや、読んだ本を共有する喜びを経験できるようにと作られた、めくりやすく工夫されたボードブックです。</p> <p>コミュニケーションの苦手な人たちが、日常生活で抱える問題を解決するための、AAC（補助代替コミュニケーション）をヒントにした方法や技術が使われました。わかりやすく描かれた絵を右ページに載せ、物語の構造を理解しやすくするために簡潔に書かれた文章が、PCS（絵文字）を用いて、左ページに描かれています。</p>					

◆さわる絵本◆

7	おやすみ アルフォンス！				
	God natt, Alfons Åberg	Bergström, Gunilla 絵	スウェーデン	Rabén & Sjögren / Talboks- och punktskriftbiblioteket	2010
<p>「アルフォンスのえほん」シリーズは、世界中で愛されている、スウェーデンの幼児向け絵本です。寝る時間なのに、まだ眠くないアルフォンスは、「おはなしして」「のどがかわいた」「おしっこ！」と、あの手この手で父親を困らせ、とうとうくたびれた父親のほうに先に眠ってしまいます。</p> <p>点字付きの大活字本になったことで、子どもたちに親しまれてきた絵本を、目の不自由な親も子どもにも読んであげられるようになりました。また、オリジナルのイラストを生かした、さわって楽しむ絵本でもあります。</p>					
参考 展示	(原作の邦訳) おやすみアルフォンス！ (アルフォンスのえほん)	グニツラ=ベリイストロム さく やまのうちきよこ やく		偕成社	1981 Y17-7585

8	チューピの畑づくり				
	T'choupi jardine	Courtin, Thierry 作 Le Gal, Françoise et.al. 素材コーディネート	フランス	Les Doigts Qui Revênt / Institut Montéclair	2011
<p>1997年にナタン社から刊行された絵本をもとにした、人気キャラクター、ペンギンのチューピの遊べる絵本です。チューピは父親と畑をつくりたいのですが、道具がありません。さて、どうしましょう？</p> <p>チューピと父親のとりはずしのできる人形、ミニチュアのじょうろやスコップ、アイテムを片付けられる「ツールボックス」がついています。活字は大きく、点字も付いています。</p>					

9	おかしい動物たち —— 詩の絵本				
	Rare snuiters. Een prenten- en gedichtenboek	Dewitte, Jan 文 Vlerick, Freya 絵	ベルギー	Poëziecentrum / Blindensorg Licht en Liefde	2011
<p>この詩の絵本は、視覚障害のある人々や、8歳以上のディスレクシアの子どもたちを対象に作られたものです。短くてユーモラスな詩は、A（サル）からZ（白鳥）まで、アルファベットの一文字につき種類の動物を紹介しています。</p> <p>ページのはじめには、輪郭をさわれる動物の絵が示され、点字でその名前が書かれています。イラストもさわれるようになっており、動物の特徴を活かしながら、コントラストの強い色で際立たせています。詩は点字にはなっていませんが、付属のCDで聞くことができます。</p>					

10	まほうのふゆ				
	Un magico inverno	Holstein, Irmeli / Katela, Minna 作	イタリア	Zajedno Societá Cooperativa	2012
<p>冷たい風が初めての雪を運んできたので、小さなエマは雪だるまを作り、雪だるまと友だちになります。けれど、暖かくなると、雪だるまは少しずつ溶けてしまいます。友だちをなくしてエマは悲しみますが、来年の冬がくればまた会えると希望をもつようになります。</p> <p>特別な注意を払い、素材を吟味して選んだ手づくりの布の絵本です。地面は雪に覆われ、エマの足の下にある雪の感触や硬さ、ざくざくという音が感じられます。2ページごとに、大きな活字と点字があります。</p>					

11	水 —— さわって楽しむ本	Water Tactile Book	Jeanes, Jacquie 絵	カナダ	Royal Ontario Museum	2011	
<p>誰もが知っている「水」を、画期的な見せ方で紹介した作品です。見開き2ページでひとつのテーマを扱い、初めの見開きは、盛り上がった線で描かれた絵と点字の文章、次の見開きはカラー写真と大きな活字、文章は簡潔な言葉を用いています。</p> <p>このさわって楽しむ本は、生活に必要な不可欠な水の役割と、その水を守らねばならない緊急性に焦点を置き、命をもたらす水の力と不思議さを讃え、読み手に青い地球の乗組員になるよう呼びかけます。視覚障害や学習障害などにより、読むのが困難な子どもたちは、さまざまな方法で、ここに書かれた情報を受け取ることができます。</p>							

12	さわって！	Touch Me	Kim, Seon-hee / Kim, Dan-aho 作	韓国	BF Books	2009	
<p>動物と鳥をテーマにした、さわる絵本です。手で触れることにより、たくさんの情報を得られるように作られており、ハングル文字と点字による解説が併記されています。</p> <p>見開きの左ページには説明文が印刷され、右ページには厚いフェルト生地で作った動物が、透明のビニルシートに貼られています。ビニルシートを持ち上げると、動物の毛皮や皮膚を感じることができるよう、レザーや毛皮、スパンコールなどで動物の手触りを再現しています。解説文を収録したCDが付いています。</p>							

13	赤ずきんちゃん	Le petit Chaperon Rouge une imagerie d'apres un conte de Perrault	Lavater, Warja デザイン Colin, Myriam 素材コーディネート	フランス	Les Doigts Qui Rêvent	-	
<p>有名なおとぎ話が、さわる絵本になりました。しかも、まるで宝箱のような小さな赤い箱に入っています。箱を開くと、出て来るのは、じゃばら状に折りたたまれた絵本です。</p> <p>色のついた小さな丸が、主な登場人物たちを表現しています。例えば、赤い丸は赤ずきんちゃん、チクチクした素材の黒い丸はオオカミ、茶色い革の丸は猟師、といった具合です。まったく文章がないので、字を読むことに困難さがある子どもたちにも、理解しやすい作品となっています。</p>							

14	ぜんぜんちがう	Tutt'altro	Sellig, Antje デザイン Lodolo, Eliza 素材コーディネート	イタリア	Federazione pro Ciechi	2012	
<p>反対のものを見つけることをテーマにした、さわる絵本です。おどけたカメレオンと一緒に、すべすべのものどざらざらのもの、硬いものとやわらかいもの、大きいものと小さいものといった、反対のものを探そうちに、基本的概念を学ぶことができます。</p> <p>点字を習う前の子ども、点字を習い始めたばかりの子どもが、初めて読む本として最適です。概念を表す絵ひとつひとつに、大きな活字と点字が添えられています。視覚障害のある子どもたちのために特別に作られた本ですが、どんな子どもでも楽しめます。</p>							

◆布の絵本◆

15	たのしいどうぶつえん		いけがみよりこ 原案	日本	よこはま布えほん ぐるーぷ 非売品	-	
<p>この楽しい布絵本は、北海道にある旭山動物園をモチーフにして作られています。布絵本の特性のひとつは、絵を動かせることですが、この作品は、「つまむ」「ひっぱる」という手指操作のための工夫が巧みなため、本を楽しみながら手指を動かすことができ、発達の応援にもなります。</p> <p>子どもたちは、絵を動かしながら、ストーリーも自由に付け足して楽しめます。読者が動かすことで、絵本の中の動物たちも、命を与えられたように動きだすでしょう。この作品は、よこはま布えほんぐるーぷ設立者、池上従子さんが、ベッドの上で構想を練った遺作です。</p>							

◆やさしく読める図書◆

16	わたし、変わらなくちゃ！	Den nye Julie	Andersen, Johanne Emilie 作	ノルウェー	Orkana	2012	
<p>仕事から帰って、毎日同じテレビ番組とショッピングのコマーシャルを見る。そんな生活に退屈したジュリーは、部屋着を一新しておしゃれな服を買いそろえ、生まれ変わろうと決意します。けれど夜には昔の思い出がよみがえり、結局捨てたはずの古い服を、ゴミ箱から取り出す始末。</p> <p>翌日、ジュリーは決心を新たに、友だちを家に招待し、本当に新しい自分になる一歩を踏み出します。字を読むことが困難な若者世代が楽しめる話題を扱い、短めの文に、シンプルでカラフルな絵が添えられています。</p>							

17	かいぞくのひみつ（「読んで！」シリーズ）					
	Il segreto dei pirati	Balzarro, Paola 文 Pigaglio, Ilaria 絵	イタリア	Sinnos Editrice	2012	Y8-B13468
<p>ジュリオとピエトロとチェチリアは、海を見下ろせる丘の上にある小さな村に住んでいます。この村では誰も仕事を見つけれず、もう何年も前から旅行者もやって来ません。家族は引っ越すことを強いられますが、ジュリオたちの好奇心と勇気で、何もかもがよい方向へと変わっていきます。海賊の大昔からの秘密を解き明かすのは、この子たちだったのです。</p> <p>「読んで！」シリーズは、読むことに困難さがある子どもたちを対象としています。</p>						

18	ねたみ（「感情の本」シリーズ）					
	Sjalusi	Fiske, Anna 作	ノルウェー	Solum Forlag	2011	
<p>「感情の本」シリーズ5冊目のこの巻では、「ねたみ」のさまざまなニュアンスと、表れ方を取り上げました。アナ・フリスクの表現力豊かなイラストには、ユーモアがあり、幅広い年齢層の読者をひきつけ、この厄介な感情を理解する手助けとなりました。</p> <p>また、簡潔で明瞭な文章には、次のような名言が散りばめられています。「君は君自身なのだ！ そんな君を気にしている人たちが、たくさんいるのだから」「ちょっとしたねたむ気持ちは、どうにでもできる。でも、ねたむ気持ちは強すぎると、たちの悪いものになってしまう」</p>						

19 19B	マヤ、プールへ行く（「マヤとミロ」シリーズ）					
	Maja på badhuset	Larsson, Camilla 文 Ekström, Gunvor 絵	スウェーデン	Specialpedagogiska skolmyndigheten	2011	
<p>「マヤとミロ」シリーズは、女の子のマヤと、男の子のミロの、自由な時間を描いた作品です。ふたりは一緒に何かをすることもあれば、ひとりのこともあります。この巻は、マヤがプールでおぼれかけた小さな男の子を助ける話です。</p> <p>低年齢の子ども向けの本のような体裁ですが、対象は字を読むことが困難な若者で、どの物語にも、ドキドキしたり、わくわくしたりする要素が入っています。やさしく読める本と、より短い文で書かれ、ピクトグラムが添えられた本の、2種類の版があります。</p>						

20	声が出ない					
	Stemmen som forsvant	Lykkenborg, Liv R. 文 Piotrowska, Malgorzata 絵	ノルウェー	Cappelen Damm	2012	
<p>ベッテルは障害者作業所で働いています。恋人のヘレネや友だちとの旅行を楽しみにしていましたが、インフルエンザにかかり、声が出なくなります。みんな出かけてしまい、誰かに助けを求めようにも電話をかけることができません。</p> <p>字を読むことが困難な人のために工夫された本で、シンプルな筋書き、少ない登場人物で構成され、理解しやすい言葉が使われています。各章が短いため、読者は読みこなせることで、自信がつかます。若者世代に好まれる、シンプルなイラストです。</p>						

21	ぶたにく					
		大西暢夫 写真・文	日本	幻冬舎エデュケー ション	2010	Y11-N10-J345
<p>日本の子どもの多くは、食べている肉が、どこからくるのか知りません。この作品は記録絵本で、飼育されているブタが、肉として個別に包装され、肉屋の冷凍庫に並ぶまでを追っています。写真は知的障害者施設、ゆうかり学園で撮影されました。</p> <p>ブタは手をかけ、注意深く飼育され、豚肉に加工される過程では、何ひとつ無駄にされず、生命の価値に焦点があります。園生はその過程から目をそらさずに、立ち合うのです。ブタの表情や、命を扱う厳粛さや緊張感をとらえたスタッフの写真をとおして、凝縮された物語が描き出されています。</p>						

22	アフリカのライオンにかこまれて					
	Blant løver i Afrika	Owesen, Albert W. / Owesen, Ane-Grethe 作	ノルウェー	Reise & Kultur	2011	
<p>著者は子どものころから、ライオンを撮影したいという夢を持っていました。その夢が叶い、20年もの間、妻を伴って冬のセレンゲティとンゴロンゴを訪れ、野生の動物たちの自然な生息環境の写真を撮りつづけてきました。</p> <p>この本では、ライオンの夜の生態、交尾の様子、子どもたちが遊んでいる場面や、まわりに生息する動物と出会うことができます。文章は、読字障害の人々にも理解できるような配慮がなされています。</p>						

23	光と色の世界 —— 物理学をやさしい言葉で					
	Valon ja värien maailma	Samela, Seija 文 Samela, Juha 写真	フィンランド	Pieni Karhu	2010	
<p>字を読むことに困難さがある若者を対象に、環境や自然への探究心を高めてもらおうと作られた、やさしく読める図書です。教科書ではありませんが、自然科学の基礎を学ぶ際の、補助教材として利用できます。</p> <p>自然科学の話題を扱っていても、数学的な表現がないため、容易に理解できます。内容は比較的高度ですが、科学的現象のエッセンスを取り出す著者の手腕により、楽しんで読める作品に仕上がっています。すばらしい写真にも、目を引かれます。</p>						

24	ロミオとジュリエット				
	Romeo ja Julia	Shakespeare, William 原作 Elomäki, Mari 文 Nygård, Marjo 絵	フィンランド	Opike	2012
<p>古典を、質の高いやさしく読める図書にしました。冒頭には、物語の簡単な紹介があり、登場人物の姿を白黒ではっきりと描いたイラストが配され、命が吹き込まれます。カラーの挿絵も魅力的で、読者をシェイクスピアの世界へと、いざないます。</p> <p>美しく親しみやすいレイアウトが、物語を読み進めなくなる雰囲気を出しています。各章のタイトルはその章で起きる出来事と、舞台となる場所を示しており、読者の理解を助けます。また、会話文はイタリック体で印刷され、地の文と区別しやすいよう工夫されています。</p>					

◆自閉症スペクトラムの子どもたちのための図書◆

25	しあわせへの指さし				
	Point to Happy	Smith, Miriam / Fraser, Afton 文 Smithwick, Margo 写真	アメリカ合衆国	Workman Publishing	2011 Y17-B15997
<p>自閉症スペクトラムの、視覚的な支援を必要とする子どもたちのための写真絵本です。感情や動作、音、食べ物、色などを示す明快な写真に加え、朝起きてから眠るまでの1日の行動、体の部位、身近な人々の写真などが載っています。</p> <p>付随する、手の付いた指し棒で、写真や文章を指さして、質問したり選んだりできるのです。意思疎通の一步として、まず気持ちや好き嫌いを伝える必要がある自閉症の子たちは、この本を便利だと感じるでしょう。また、前書きには、親や支援者に役立つヒントが書かれています。</p>					

◆一般市販絵本◆

26	ラフラフの世界へようこそ				
	Ahlan bikum fi alam Rafrat	Baalbaki, Fairouz Qarden 文 Sidani, Nadine 絵	レバノン	Dar al Ilm Malayin	2009
<p>教室で音読をしなくてはいけないとき、ラヤンはいつも声が震えてどもるので、みんなに笑われてしまいます。専門家のアドバイスで、ラヤンは犬を飼うことになりました。犬のラフラフは、ラヤンが音読や九九の練習をしている間、じっと忍耐強く聞いてくれます。</p> <p>ラヤンは毎晩寝る前に、ラフラフに本を読み聞かせました。犬はラヤンをからかうことなく、ちゃんと聞いてくれます。ラフラフは本当にすばらしい聞き手でした。ラヤンは読むのが上手になっただけでなく、自尊心を持てるようになり、学校の劇で、役を演じるまでになりました。</p>					

27	犬と子どもたち				
	O neno can	Casalderrey, Fina / Castro, Francisco 文 Castelao, Patricia 絵	スペイン	Editorial Galaxia	2012 Y8-B13455
<p>10歳以上の子どもを対象とした、権利が守られていない子どもたちを描いている詩的な作品です。作者は、排除されたり、遺棄されたりする子どもたちの生活を、大げさになりすぎないように、読者へ伝えています。</p> <p>食料を求めてさまようアケシュや、車イスを何不自由なく扱うカルロスの物語は、子どもの権利宣言の条項で始まり、学者の言葉の引用で終わります。また、それぞれの物語は、子どもたちと悲しみや希望を分けあっている犬によって、うまくつながっています。挿絵はやさしく繊細で、文章は飾りがなく、ユーモアにあふれています。</p>					

28	時間がない				
	Pas le temps	Crausaz, Anne 作	フランス	Éditions MeMo	2011 Y17-B15812
<p>ニワトリが見ていないすきに、アリはえさの穀物をいただくのに大忙し。働き者のアリたちは、一日中行ったり来たり…… 食べるひまも、遊ぶひまも、日向ぼっこをするひまさえありません。</p> <p>挿し絵は美しく、明るい色とシンプルな形で描かれています。穴の開いているページもあり、アリたちがそこを出入りできるようにになっています。小さな読者は、巣穴やアリ塚をのぞきたくなるでしょう。シンプルな文章は手書き風で、幼い子どもには読みにくいかもかもしれませんが、大人のひざの上で、読んでもらおうとよいでしょう。</p>					

29	わたしの木のメロディ				
	Le chant de mon arbre	Delaunoy, Angèle 文 Houde, Pierre 絵	カナダ	Éditions de l'Isatis	2011 Y17-B15814
<p>お気に入りの木が落雷で倒れてしまい、女の子は悲しんでいました。すると、女の子のおじいさんが、残っていた切り株でバイオリンを作ってくれました。</p> <p>小さな子どもから、少し大きくなった子どもまでを対象にした絵本です。「死」が必ずしも「おしまい」を意味するものではないこと、命が続いていく様子に気づくのは、私たち次第だということを、そっと思い起こさせてくれる、詩的な作品です。</p>					

<b>30</b>	<b>クマのパーティー</b>					
	Chez les ours	Doray, Malika 作	フランス	École des loisirs	2011	Y17-B14267
	<p>子どもたちにもわかりやすい、視覚的な楽しみが組み込まれています。観音開きの製本で、4ページ分のイラストが1枚の絵を構成し、思いがけないイメージを作り出します。</p> <p>パーティーのシーンでは、色々なことが起きています。トンボの前でキスをするヘビたち、隠し事をするシャムネコたち、ダンスをする奇妙なカップル、恐ろしいオオヤマネコに挨拶するニワトリ。左右対称のフレームの中で、冒険が展開します。作者の独特な画風が、詩的でリアリティーに富んだファンタジー世界を作り出しています。</p>					

<b>31</b>	<b>動物たちのカーニバル</b>					
	Au carnaval des animaux	Dubuc, Marianne 作	カナダ	La courte échelle	2012	Y17-B15929
	<p>動物たちの王国で、カーニバルが始まります。カーニバルといえば、素敵な衣装が付きもの。創造力豊かに仮装するものもあれば、シンプルな装いを好むものもいます。</p> <p>かわいらしいイラストに、シンプルで、繰り返し少し含まれる文章が、添えられています。</p>					

<b>32</b>	<b>目をとじて</b>					
	Tanca els ulls	Escrivá, Victoria Pérez 文 Ranucci, Claudia 絵	スペイン	Thule Ediciones	2009	
	<p>兄と弟は、いつも言い争っています。ふたりはまったく違った方法で、モノの実体を言い表そうとしているのです。ひとは目に見えるものだけを論理的に受け止め、もうひとは多様な感性で受け止めます。兄は母に訴えました。「ぼくはあいつに教えてやってるのに、あいつは分かってくれないんだ」「たぶん、あの子の言うことも正しいのよ」「どうして？」すると、母は兄に目をとじるように言いました。</p> <p>この絵本は、モノを認知する方法はたくさんあり、個々が、どれだけの感覚を、どのように使うか、人それぞれ違うのだと語っています。</p>					

<b>33</b>	<b>かわいいてんとうむし</b>					
	Ten little ladybugs	Gerth, Melanie 文 Huliska-Beith, Laura 絵	アメリカ合衆国	Piggy Toes Press	2000	Y17-B15989
	<p>10匹のかわいいテントウムシが、つる草の上にすわっていると、チョウがやってきます。この作品は、数を教える本で、文章は韻を踏んでいます。</p> <p>テントウムシたちは、本の中の穴に入りこみ、ページを繰るごとに、数が減っていきます。最後のページになって、ようやく読者はテントウムシたちが無事に家に帰りついたことがわかります。しっかりした作りのこの絵本は文字も大きく、視覚障害のある子どもたちにも適しています。</p>					
<b>参考 展示</b>	(邦訳版) かわいいてんとうむし	メラニー・ガース ぶん ローラ・ハリスカ・ベイス え きたむらまさお やく		大日本絵画	2001	Y18-N01-544

<b>34</b>	<b>いろいろなかぞくの本</b>					
	The great big book of families	Hoffman, Mary 文 Asquith, Ros 絵	イギリス	Frances Lincoln	2010	Y17-B15983
	<p>現代家族の多様性が描かれ、どの家族も、固有で特別なものを持っているとのメッセージが込められています。子どもの目を通して、食べもの、お祝いの仕方、学校生活や休日の過ごし方、移動の方法、仕事や家事など、作者は家族生活の多種多様性を、読みやすいシンプルな文章と、コミカルな絵で表現しています。</p> <p>インクルージョン(包括的)な考えが作品全体にちりばめられ、メガネをかけている人、足に装具をつけている人、車イスや歩行者を使う人も登場します。本書は「普通」というものは存在せず、誰もが対等であることを思いださせてくれます。</p>					

<b>35</b>	<b>であい</b>					
	À la rencontre	Morel, Claudine 作	フランス	Didier Jeunesse	2011	Y17-B15913
	<p>このしかけ絵本は、3冊の本がうまく組み合わされ、1冊の本になっています。それぞれの本を開いてページをめくると、現実にはありえないような動物が現れ、顔と顔を見合わせます。またページをめくると、先ほどの動物は一瞬のうちに、次の動物に変身するのです。</p> <p>動物の種類は、全部で343通りの組み合わせが可能です。赤、青、黒の3色だけを使い、均整のとれた線で描かれたイラストレーションは、どんな子どもをも、わくわくさせることでしょう。</p>					

<b>36</b>	<b>はじめての本づくり</b>					
	Kitabi al awal	公募作品集 タミール協会 制作	パレスチナ	Tamer Institute for Community Education	2012	
	<p>この本には、パレスチナのNGO タミール協会が、1996年から主催するコンテストに応募した、子どもたちの作品が収められています。コンテストは、絵本の創作を通して、自分を表現する方法を子どもたちに伝える目的で開催され、受賞作は小冊子にまとめられました。</p> <p>この本では多様な価値観に光をあて、自然や友だち、助けを必要とする人など、さまざまな対象への「思いやり」を共通テーマとしています。ある物語ではラミアという少女が主人公です。ラミアは車イスを使っていますが、「普通」に生活し、友だちとも楽しく遊ぼうと、固く心に決めている少女です。</p>					

37	みどり	Green	Seeger, Laura Vaccaro 作	アメリカ合衆国	Macmillan Children's Publishing Group	2012	Y17-B15436
<p>幅広い年代の子ども心に訴える、すばらしい絵を堪能できる作品です。晩春の森の豊かな緑、切りたてのライムの新鮮でみずみずしい緑など、微妙に色のちがう緑が、見開きページごとに表現されています。全てのページに小さな穴があり、次のページの緑色や、違う色へとつながっていきます。たとえば、ホタルが放つ光の穴が、ページをめくるとリングに変わります。</p> <p>短い言葉の繰り返しで、全ての場面に「緑」という言葉が登場します。最後のシーンでは、苗木を植える少年が、次のページでは、大木を見上げる父親となり、育つことの意味を伝えています。</p>							

38	みんなそっくり	Tak kot drugi	Schimmel, Lawrence 作 Cushman, Doug 絵 Mozetič, Brane 訳	スロベニア	Center za slovensko književnost	2011	
<p>クワーミは悲しい思いをしていました。両親も兄もメガネをかけているのに、自分はメガネをかけていないからです。クワーミの願いをかなえてやろうと、一家は、視力の悪くないクワーミに眼鏡を買うため、メガネ屋に行きます。数日後、両親と兄は、クワーミとそっくりになるように、髪をドレッドヘアに変えました。</p> <p>スロベニア語と英語の両方で書かれたこの絵本は、養子にむかえた子を歓迎し、家族の一員として受け入れるために、心を砕く家族の様子を描いています。</p>							

39	わたしの庭には……	Dans mon jardin, il y a …	Tamarkin, Annette 作	フランス	Les Grandes Personnes	2011	Y17-B15897
<p>わたしの庭には、さまざまな色の花々が咲き乱れ、あらゆる種類の小さな生き物がいます。</p> <p>未就学児や障害のある小さな子どもたちは、このしかけ絵本の、ハート形などのフラップをめくって、庭を探検することができます。原色で描かれたシンプルな絵と、簡単なしかけが魅力です。文章はありません。</p>							

40	どんどこどん		和歌山静子 作	日本	福音館書店	2011	Y17-N11-J981
<p>土の中で「どんどこどん」と野菜が育つ様子が、縦開きの絵本構造を活かして力強く描かれています。最初は葉っぱだけが見え、ページをめくると見事に育った根菜が現れます。にんじん、じゃがいも、さつまいも、さといも、ごぼう、最後に大きな大根がどんと登場します。</p> <p>太い輪郭線のコントラストがはっきりした絵や、大きい太い字は見やすく、視覚の弱い子どもたちにも好評です。「どんどこどん」という、お腹のそこからの響きも心地よく、生きていく力強さを感じられる絵本です。</p>							

◆障害が描かれている図書◆

41	オンドリ男と海賊	Horoz Adam ve Korsan	Ak, Sevim 文 Ak, Behiç 絵	トルコ	Can Sanat Yayinlari	2008	Y8-AZ6156
<p>少年は生まれつき耳が聞こえず、口がきけません。しかし成長するにつれ、ラジオからの振動を感じられるようになり、ある種の音が理解できるようになりました。しばらくは、理由も分らず不良グループに利用されていましたが、ある時、近所のおじいさんが、銅板に絵を描く技術を教えます。</p> <p>やがて、おじいさんは病に倒れ、別の人が少年を世話するようになります。新しい友人は音響技術者で、少年には音に対する特別な感性があることを見抜きます。こうして新たな仕事と自立への道が開けるのです。</p>							

42	わたしと女王様とクリストファー	Me, the Queen and Christopher	Andreae, Giles 文 Ross, Tony 絵	イギリス	Orchard Books	2012	Y17-B15984
<p>7歳の女の子と女王様の出会いを描いた、ゆかいな物語です。女王様と友だちになった少女は、車イスを使う弟、クリストファーの写真を見せます。</p> <p>ある日、パレードをしていた女王様は、群衆の中にいるふたりを見つけ、クリストファーのために特別な一日を用意します。しかし、女王様がクリストファーに関心をもったのは、車イスだからではなく、ユーモアのセンスが優れているからでした。短く力強い文章と、幅広い年齢や能力を持った人たちに好まれる、明るい挿絵の親しみやすい作品です。</p>							

43	そうじゃない —— サラのせかい				
	È non è	Carrara, Marco Berrettoni 文 Carrer, Chiara 絵	イタリア	Kalandraka Italia	2010 Y17-B14587
<p>感情を爆発させたかと思うと、突然親愛の情を示し、そうかと思うと自分だけの世界に閉じこもる。そんなサラの姿が弟の視点で描かれます。身近な人間にとって、サラと付き合っていくのは容易なことではなく、絶望的な気持ちになることもあります。それでも、偏見やタブーを除外して、読み手がサラの世界を知ることができるよう、弟は明るく語ります。</p> <p>少なめの言葉と素晴らしい絵で、サラのような兄弟・姉妹をもつ子どもたちの考えていること、感じていることを伝えてくれる作品です。</p>					

44	暗闇の中の光 —— 子どもたちに捧げる詩				
	Világtalan világosság - Gyerekversek	Cseh, Katalin 文 Kovács, Péter 絵	ハンガリー	Móra Publishing House	2010
<p>この詩集は、作者が視覚障害の子どもたちとともに過ごした、数年間の実体験をもとに書かれた作品です。作者は、子どもたちの日常生活を詩に書き、「お絵かき」「ものおもい」「自信」などのタイトルをつけて、詩集にしました。イラストは、目の見えない子どもたちが「心の目」で見たとする、グラフィックイメージによるもので、すべての子どもたちが楽しめるよう、付属のCDが付いています。</p>					

45	ヒーロー				
	The invisible hero	Fensham, Elizabeth 作	オーストラリア	University of Queensland Press	2011 Y8-B13571
<p>ディスレクシアで、難聴があるフィリップは、いつも学校でばかにされています。スポーツも勉強も得意だけれど、意地悪なジャックからは、いじめの標的にされているのです。けれど授業で出された、「ヒーローと悪人」という課題をきっかけに、クラスの空気が変わり始めます。フィリップの存在感が増すにつれ、周りも彼の真の勇気に気づき始めます。</p> <p>登場人物をリアルに描き、仲間外れにされてきた少年が直面する問題を、きめ細やかな視点でとらえています。</p>					

46	アスペルガーの心.1 —— わたしもパズルのひとかけら				
		フワリ 作	日本	偕成社	2012 Y11-N12-J214
<p>「アスペルガーはすてきだよ」。作者は9歳の誕生日を迎える直前に、自身がアスペルガー症候群であることを知らされました。その後の小学校4年生から6年生の間に、この本は創作されています。レイアウトはアスペルガー症候群の子どもが読みやすいように、作者の意見が反映され、絵にも文章にも、作者の個性が表現されています。</p> <p>この本は、できたらアスペルガーのお友だちと一緒に読み合ってみてください。「えー、なにこれ!」と驚くような内容もあり、やはり違っていると感ずるところがあれば、「同じキモチだ」と、同じところもたくさん見つかります。</p>					

47	綿(わた)の魂				
	Ànimes de cotó en pèl	Girbés, Enric Lluch 文 Olivero, Pablo 絵	スペイン	Andana Editorial	2009
<p>カルレスと家族は、新しい街に越してきたばかりです。学習障害(LD)のせいもあり、両親や先生の努力もむなしく、新しい環境、学校やクラスメートになじめません。そんなカルレスに手を差しのべたのは、トビアスという謎の老人でした。</p> <p>この興味深い老人から、目を閉じたまま本を読む技を教わったカルレスたちは、誰もが持っている欠点を理解し、長所を評価することを学びます。本作品には、8歳以上の若い読者に向けたエピローグがついており、学習障害があるということがどういうことなのかを、じっくり考えられるようになっていきます。</p>					

48	水曜日、あるいは、「じゃあ、行こうか!」とフルダお婆さんは言った				
	Mittwochstage oder "Nichts wie weg!", sagt Tante Hulda	Heinlein, Sylvia 作 Kuhl, Anke 絵	ドイツ	Gerstenberg	2011 Y8-B13426
<p>サラのお母さんは、フルダお婆さんを、町の介護施設から田舎の施設に移すことにしました。これに腹を立てたサラとお婆さんは、列車に飛び乗り、ふたりで逃げだしてしまいます。いろいろな人と出会いながら、最後に行きついたのは、今は使われていないチョコレート工場でした。そこには芸術家たちが住みついていた。</p> <p>やっとふたりを見つけたお母さんは、世の中に「普通」などないと悟り、勝手に話を決めたことを反省し、ふたりの希望を聞きいれます。「相手を敬う気持ちのないところに、理解はない」と、お婆さんは伝えます。</p>					

49	手のささやき				
	Whisper	Keighery, Chrissie 作	オーストラリア	Hardie Grant Egmont	2011 Y8-B13553
<p>本作は、14歳のときに髄膜炎の後遺症で聴力を失い、16歳でろう学校に転校した主人公のデミを描いた、ヤングアダルト向け作品です。</p> <p>一般的な10代が抱えるさまざまな葛藤だけでなく、友人関係の構築に対する挫折や挑戦も取り上げられています。聴覚障害者を取りまく環境が巧みに織り込まれた、とても読みやすく、魅力的な物語です。</p>					



50	勇気を出したヴィルマとロップン					
	Modigt med vilma och Loppan	Khayatii, Anneli 文 Sjömilla, Mikael 絵	スウェーデン	Olika Förlag	2011	
<p>8歳以上の多くの子ども共感を呼ぶ物語で、日常の風景の中に、友情や勇気や愛を描いた、やさしく読める作品です。ヴィルマとロップンは好奇心旺盛な女の子。毎日が冒険で、さまざまな騒動が起こります。</p> <p>主人公のひとりであるヴィルマは、車イスを使っていますが、そのことは物語の一部としてごく自然に描かれており、とりたてて特別な事柄として扱われてはいません。ふたりはこの物語で、自分の権利は自分で守るということを、学んでいきます。</p>						

51	宮廷のバルトロメ					
	Bartolomé - The Infanta's pet	Kooij, Rachel van 作 Parkinson, Siobhán 訳	アイルランド	Little Island	2012	
<p>17世紀のマドリッドが舞台。小人症のバルトロメは、周囲の目を避け、部屋に閉じ込められていましたが、きょうだいに助けを借りて僧院に通い、読み書きを覚えます。しかしある日、王女に見つかり、「人間犬」として宮廷へ連れていかれます。ペットとして屈辱的な扱いを受けますが、同時に親切な画家のもとで絵の才能に目覚めていきます。</p> <p>スペインの画家ベラスケスの絵画『女官たち』に着想を得た本作は、人と違っていること、困難を乗り越えることをテーマに、社会の片隅に追いやられた少年が、勇気と希望を持って誠実に生きる姿を描いています。</p>						
参考 展示	(邦訳版) 宮廷のバルトロメ	ラヘル・ファン・コーイ 原作 松沢あさか 訳		さ・え・ら書房	2005	Y9-N05-H209

52	親友はおとなりさん					
	Bilal wa Amer	Mheidly, Nabihah 文 Al Assil, Loujaina 絵	レバノン	Al-Hadaek	2008	
<p>ビラルとアミールは、隣同士に住む仲良しです。バスケットボールをすると、勝つのはいつもビラルですが、かけっこではアミールが勝ちます。ビラルがお屋ご飯の前に足を拭いていると、アミールが何度も行ったり来たりするのが、目に入りました。「アミール、いったい何をしているんだい」「足を拭いているんだ。車イスの車輪をこうやって拭いているんだよ」</p> <p>シンプルで温かいイラストが文章によりそう、8歳以上の子ども向け絵本です。</p>						

53	ワンダー					
	Wonder	Palacio, R.J. 作	アメリカ合衆国	Random House	2012	Y8-B13423
<p>10歳のオーガストは、27回の手術にもかかわらず、生まれつき顔が変形しています。頭がよくて、やさしくて、ユーモアのセンスもあるのに、「ぐちゃぐちゃにつぶれた顔」のせいで、誰も近寄ってくれません。</p> <p>5年生になったとき、両親の勧めで自宅学習をやめ、オーガストは地元の学校に通い始めます。辛いこと、楽しいことを繰り返しながら、少しずつクラスメートとの友情が育まれていきます。胸の詰るストーリーは、同世代の読者に、勇気、いじめ、人を受け入れることの大切さ、そして友情について考えるきっかけを与えてくれるはずで</p>						

54	逃げ出した言葉					
	Le Parole scappate	Papini, Arianna 作	イタリア	Edizioni Coccole e Caccole	2011	Y8-B12987
<p>ディスレクシアのある男の子と、認知症の祖母が主人公です。大変だけれども充実した暮らしを、ふたりは言葉でうまく説明できません。言葉に逃げられてしまうからです。ふたりともそのことをつらく思っていました、絵を描いたり、物語を話したりするうちに、お互いを支え合うようになります。</p> <p>男の子とおばあさんが、交互に一人称で語り、語り手が代わると文字の色が変わるため、どちらが話しているのかが、わかりやすくなっています。7歳以上の子どもが対象です。</p>						

55	ジャックとラフ					
	Two mates	Prewett, Melanie 文 Prewett, Maggie 絵	オーストラリア	Magabala Books	2012	Y17-B16128
<p>ヤドカリ捕りに魚釣り、マーケットへ出かけたり、ヒーローごっこをして遊んだり。アボリジニ（オーストラリアの先住民）のジャックと、白人のラフは、いつもいっしょです。</p> <p>この作品には、実在するふたりの少年の友情が、鮮やかなイラストとともに描かれています。ラフが二分脊椎症で車イスの生活を送っていることは、最後のページまで明かされず、友情に身体のハンディキャップなど関係ないことを、見事に伝えています。</p>						

56	おねえちゃんの島					
	Wyspa mojej siostry	Ryrych, Katarzyna 作	ポーランド	Stentor-Kora	2011	Y8-B12672
<p>ピピは母親の死後、妹ミシアの面倒をみてきました。読み書きはできませんが、料理が上手で、明るく親しみやすい女の子です。しかし、ミシアが大きくなるにつれ、姉妹の役割が変わってきました。姉がほかの若者たちと少し違う理由を理解できなかったミシアでしたが、徐々に障害がある姉を理解し始めるのです。</p> <p>姉妹の関係はますます複雑になっていきますが、常に愛と受容にあふれています。強い愛、困難な関係、責任といったものが語られている、ヤングアダルト向けの作品です。</p>						

<b>57</b>	<b>とても不思議な物語</b>	Wonderstruck	Selznick, Brian 作	アメリカ合衆国	Scholastic Inc.	2011	Y8-B12063
<p>文章で語られるベンの人生。絵で語られるローズの人生。ふたつの人生が、からみあう作品です。母親の死後、おじ夫婦の元に引き取られたベンは、顔も知らない父親に、どうしても会いたくて、嵐の夜にニューヨークへ向けて出発します。</p> <p>この出来事からさかのぼること50年前、ローズは父親との生活に息苦しさを感、映画スターの母親と連絡を取ろうとしていました。実は、ふたりとも耳が聞こえません。大変長い作品ですが、半分以上が絵で展開し、読者の年齢に関わらず楽しめます。見事な散文と、鉛筆で描かれた絵が魅力の作品です。</p>							

<b>58</b>	<b>どうする、マリク？</b>	Maza qararta ya Malik?	Shabbani, Sana 文 Sidani, Nadine 絵	レバノン	Dar Maktabat Al Ma'ref	2011	
<p>今日はマリクの誕生日で、初めて友だちを家に招きます。準備は万端、三段重ねのケーキもあります。でもマリクには心配な事がありました。障害のある弟のファリドを、友だちに見られたくありません。弟に楽しいものがたくさん入った袋を渡し、パーティーが終わるまで部屋から出ないように言うつもりでした。しかし、「ファリドだって、あなたの弟でしょ」と母親に言われ、マリクは決断を迫られます。変わったところのある弟を受け入れるか、部屋に閉じ込めておくか。</p> <p>本作には、ふたつのシナリオが用意され、読者にも一緒に考えようと呼びかけています。</p>							

<b>59</b>	<b>ティマーの世界</b>	Litamer alamon khass	Sharafeddine, Fatima 文 Moussalli, Marianne 絵 Merhi, Farah 写真	レバノン	Yuki Press	2012	
<p>ティマーは、いつも校庭のすみにひとりんでいます。一度もみんなの遊びの輪に入らず、ひとり離れてミニカーで遊びながら、同じ動作を何度も何度も繰り返しています。誰かが話しかけても、決して相手を見ませんし、相手がそばに近づきすぎると、感情のコントロールを失ってしまいます。</p> <p>本作の語り手は、ティマーを見つめながら、初めはその行動にとまどいます。でも次第に、ティマーの本来の賢さや問題解決能力に気づき、一見乱暴な外見の下に、自分ではコントロールできない反応と、懸命に向き合っている、勇敢な少年がいることを発見するのです。</p>							

<b>60</b>	<b>小さなビナヤック</b>	Little Vinayak	Viswanath, Shobha 文 Ranade, Shilpa 絵	インド	Karadi Tales Company	2008	
<p>子ゾウのビナヤックには、悩みがありました。鼻が長すぎて、歩くとつまずいたり、転んだりしてしまうのです。何をするにも、長すぎる鼻がじゃまで仕方がありません。ところがある日、仲良しの友だちが風変わりな解決策を教えてくださいました。</p> <p>この絵本は、障害のある幼い動物が、それを乗り越えていく方法を見つけるお話です。沢山の音楽が収められているCDも付いており、誰でも楽しむことができます。活気あふれる挿絵とともに、私たちひとりひとりが、それぞれ特別なのだということが、巧みに描かれている絵本です。</p>							

### 【参考出品 布の絵本（よこはま布えほんぐるーぷ制作）

- 1) 『あそぼ』
- 2) 『3つのヒント』
- 3) 『ちいさなまじよのキッチン』



### 関連小展示のご案内

この展示会にあわせて当館所蔵資料による小展示を開催しています。

◇**子どものへや〔1階〕** ※どなたでもご利用になれます。  
子ども向けのバリアフリー絵本や読み物を展示しています。

◆**第二資料室〔2階〕** ※どなたでもご利用になれます。日曜日は閉室します。  
世界のバリアフリー児童図書 IBBY障害児図書資料センターの2011年・2013年推薦図書のうち、当館が所蔵している資料の一部を展示しています。